



2021年12月21日

会社名 東京都千代田区永田町二丁目11番1号
アルコニックス株式会社
代表者名 代表取締役社長 竹井 正人
(コード：3036 東証第一部)
問合せ先 取締役専務執行役員 手代木 洋
コーポレート部門長
TEL 03-3596-7400

株式の取得（子会社化）に関するお知らせ

当社は本日開催の取締役会において、ジュピター工業株式会社の発行済株式総数（普通株式及び優先株式としてのA種類株式の全て）の100%を取得し同社を連結子会社化することを決議いたしましたので、下記の通りお知らせいたします。

記

1. 株式取得の目的

今回、当社が株式を取得するジュピター工業株式会社（以下、「当該会社」という。）は、岩手県宮古市に生産拠点を構える精密コネクタ金属端子部品のプレス加工、及びプレス金型の設計並びに製作を主たる事業とする電子部品材料メーカーであります。主要製品はスマートフォン、タブレット等のデジタルモバイル製品等の民生機器向け高性能精密コネクタ金属端子部品であり、また射出成形によるコネクタといった関連部品の製造も手掛けております。同社の得意先は最終製品向け大手有力電子部品メーカーであり、複雑かつ納期管理が厳しい電子部品・半導体関連のサプライチェーンにおいて、当該会社は独自で培った高い技術力及び確立された開発・量産体制を駆使し製品の安定供給に貢献し顧客から主力ベンダーの一つとして高い評価を得ております。

当社は今回の株式取得にあたり当該会社の発行済株式の全てを取得し連結子会社化いたします。コネクタ業界は自動車の電装化、5G、IoT関連の進展で需要が飛躍的に増加しており、特に自動車はEV関連の世界的需要増加を受けて、これに伴うコネクタ市場はさらに進展するものと考えております。さらに当該会社の事業領域は、当社の中期経営計画で当社グループの成長の原動力として位置付ける「電子部品」「半導体」「自動車」に合致しており、当社グループの金属加工セグメントと親和性が高いことから、グループ内での連携、及び技術交流等の推進により新たなシナジー効果が期待されます。さらに当該会社は世界有数の電子部品消費地である中国に設計・生産を行う海外拠点を有し、コネクタを含む電子部品材料におけるグループレベルでのグローバルな事業展開が可能となります。

今回の株式取得により、当社の中期経営計画のビジョンである「商社機能と製造業を融合する総合企業」を加速させ、グループ内でのシナジーをさらに向上させることにより、新たな企業グループを目指す当社グループの、連結ベースにおける企業価値向上に資するものと考えております。

2. 株式取得スキームの概要等

当該会社は同社の関係者（同社従業員持株会、その他）に対し議決権のない優先株式（A種類株式）を発行しております。本件株式取得に際して、売主が取りまとめた当該優先株式を含む発行済株式総数の全て（普通株式45,400株、A種類株式27,200株、合計72,600株）を当社が譲受け、同社を当社の連結子会社といたします。また、A種類株式は、株式取得後に開催を予定している同社の臨時株主総会において普通株式に転換する予定であります。

3. 株式取得をする会社の概要 (2021年9月30日現在)

- (1) 商 号 ジュピター工業株式会社
 (2) 代 表 者 代表取締役 畠山 長男
 (3) 所 在 地 岩手県宮古市津軽石第14地割97-2
 (4) 設 立 年 月 日 1973年1月
 (5) 主 な 事 業 の 内 容 精密コネクタ金属端子部品のプレス加工、プレス金型の設計・製作、及び一体成形によるコネクタの製造
 (6) 決 算 期 9月30日
 (7) 従 業 員 66人
 (8) 主 な 事 業 所 岩手県宮古市 (本店及び工場)
 海外子会社 (中国)
 (9) 資 本 金 の 額 36.3百万円
 (10) 発行済株式総数 72,600株
 (11) 大株主構成及び所有割合 創業者 35.0%、同社持株会 34.7%、その他 30.3%

(12) 上場会社と当該会社との関係	資本関係	当社と当該会社との間には、記載すべき資本関係はありません。また、当社の関係者及び関係会社と当該会社の関係者及び関係会社の間には、特筆すべき資本関係はありません。
	人的関係	当社と当該会社との間には、記載すべき人的関係はありません。また、当社の関係者及び関係会社と当該会社の関係者及び関係会社の間には、特筆すべき人的関係はありません。
	取引関係	当社と当該会社との間には、記載すべき取引関係はありません。また、当社の関係者及び関係会社と当該会社の関係者及び関係会社の間には、特筆すべき取引関係はありません。

(注) 株式取得後、決算期の変更、及び当社より取締役 (非常勤) 及び監査役 (非常勤) を派遣する予定であります。

(13) 最近事業年度における業績の動向

	2018年9月期	2019年9月期	2020年9月期
売 上 高	2,185百万円	1,730百万円	1,508百万円
経 常 利 益	358百万円	191百万円	95百万円
当 期 純 利 益	281百万円	158百万円	61百万円
総 資 産	1,883百万円	1,775百万円	1,812百万円
純 資 産	1,231百万円	1,381百万円	1,434百万円

4. 株式取得の相手先の概要 (2021年9月30日現在)

(1) 氏 名	中野渡 國男 (創業者)
(2) 住 所	東京都昭島市
(3) 上 場 会 社 と 当該個人との関係	当社と当該個人 (その近親者、当該個人及びその近親者が過半数所有している会社等並びにその子会社を含む。) との間には記載すべき資本関係・人的関係・取引関係はありません。また、当社の関係者及び関係会社と当該個人並びに当該個人との関係者及び関係会社の間には、特筆すべき資本関係・人的関係・取引関係はありません。

5. 当社が取得するジュピター工業株式会社の株式数、取得価額及び取得前後の所有株式の状況

(1) 異動前の所有株式数		0株	(議決権所有割合 0.0%)
(2) 取得株式数	普通株式	45,400株	(議決権所有割合 100%)
	A種類株式	27,200株	
(3) 異動後の所有株式数	普通株式	45,400株	(議決権所有割合 100%)
	A種類株式	27,200株	(注) 1

(4) 取得価額 取得価格については、株式取得の相手先の意向により非開示としておりますが、第三者機関が算出した評価額に基づいて株式取得の相手先との協議により決定しております。なお、株式取得にかかるデューデリジェンス費用は概算額として20百万円を見込んでおります。(注) 2

(注) 1. 当社は当該会社が発行する普通株式及び当該会社の関係者（当該会社の従業員持株会、その他）に発行するA種類株式の全てを取得いたします。また、A種類株式については株式取得日以降に普通株式への転換を行う予定であります。

2. 当社は今回の同社株式取得に係るファイナンシャルアドバイザーを起用しておりませんので、株式取得成立に伴うアドバイザー費用等の報酬の該当はありません。

6. 日程

2021年12月21日	取締役会決議、株式譲渡契約書の締結
2022年4月20日（予定）	当社による株式取得及び連結子会社化

7. 今期の業績見通しに与える影響について

当社は、2021年12月21日にジュピター工業株式会社株式取得に係る株式譲渡契約を売主と締結いたしますが、当該会社の株式取得実行及び連結子会社化は2023年3月期となることから、2022年3月期連結業績予想への影響は軽微であります。今後開示すべき事項が生じた場合には、速やかにお知らせいたします。

以 上